

# 保健学科教育学修プログラム

## 検査技術科学専攻

令和3年度前期

4年次

### 【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

### 【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

## 令和3年度 授業時間配当表(保健学科検査技術科学専攻4年次)

		前 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	医療コミュニケーション	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	課題研究	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	
2	医療安全管理学	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	課題研究	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	
3	医療安全管理学実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習 課題研究	課題研究	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	
4	医療安全管理学実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習 課題研究	課題研究	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	
5	医療安全管理学実習					課題研究					

		後 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1		特別講義3 (廃棄物処理論)	画像診断学								
2		遺伝子診断学	特別講義2 (バイオインフォマティクス)		特別講義1 (予防検査学)						
3	課題研究	課題研究	課題研究	課題研究	課題研究						
4	課題研究	課題研究	課題研究	課題研究	課題研究						
5											

生命・看護との合同講義

看護との合同講義

生命との合同講義

16週制

令和3年度・七曜表

(生命科学科・保健学科)

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4					1	2	3	
	4	5	6	7	8	9	10	1
	11	12	13	14	15	16	17	2
	18	19	20	21	22	23	24	3
	25	26	27	28	29	30	1	4
5	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11	12	13	14	15	5
	16	17	18	19	20	21	22	6
	23	24	25	26	27	28	29	7
	30	31	1	2	3	4	5	8
6	6	7	8	9	10	11	12	9
	13	14	15	16	17	18	19	10
	20	21	22	23	24	25	26	11
	27	28	29	30	1	2	3	12
7	4	5	6	7	8	9	10	13
	11	12	13	14	15	16	17	14
	18	19	20	21	22	23	24	15
	25	26	27	28	29	30	31	16・試
8	1	2	3	4	5	6	7	試
	8	9	10	11	12	13	14	再 試
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31	1	2	3	4	
9	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30			

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10						1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	1
	10	11	12	13	14	15	16	2
	17	18	19	20	21	22	23	3
	24	25	26	27	28	29	30	4
	31	1	2	3	4	5	6	5
11	7	8	9	10	11	12	13	6
	14	15	16	17	18	19	20	7
	21	22	23	24	25	26	27	8
	28	29	30	1	2	3	4	9
	5	6	7	8	9	10	11	10
12	12	13	14	15	16	17	18	11
	19	20	21	22	23	24	25	12
	26	27	28	29	30	31	1	
	2	3	4	5	6	7	8	13
1	9	10	11	12	13	14	15	14
	16	17	18	19	20	21	22	15
	23	24	25	26	27	28	29	16・試
	30	31	1	2	3	4	5	試 験
	6	7	8	9	10	11	12	再 試
13	14	15	16	17	18	19		
20	21	22	23	24	25	26		
27	28	1	2	3	4	5		
3	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30	31			

備考

- ◇ 4月2日(金) 火曜日授業
- ◇ 6月1日(火) 鳥取大学記念日
- ◇ 7月26日(月) 定期試験期間開始
- ◇ 8月6日(金) 定期試験期間終了
- ◇ 8月10日(火) 再試験期間開始
- ◇ 8月23日(月) 再試験期間終了

- ◇ 12月28日(火) 水曜日授業
- ◇ 1月14日(金) 午前のみ金曜日授業
- ◇ 1月26日(水) 定期試験期間開始
- ◇ 2月8日(火) 定期試験期間終了
- ◇ 2月9日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月24日(木) 再試験期間終了

Q1	<span style="background-color: red; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 月曜授業	<span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 火曜授業	<span style="background-color: cyan; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 水曜授業	<span style="background-color: orange; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 木曜授業	<span style="background-color: green; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 金曜授業
Q2	<span style="background-color: pink; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 月曜授業	<span style="background-color: lightyellow; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 火曜授業	<span style="background-color: lightcyan; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 水曜授業	<span style="background-color: peachpuff; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 木曜授業	<span style="background-color: lightgreen; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span> 金曜授業

# 保健学科検査技術科学専攻4年次目次

前期

	区分	授業科目名		
必修	専門科目	【臨床実習】	.....	5
必修	専門科目	病理組織細胞学実習Ⅱ		
必修	専門科目	病態血液学実習Ⅱ		
必修	専門科目	病態分析検査学実習Ⅱ		
必修	専門科目	病原体検査学実習Ⅱ		
必修	専門科目	病態免疫血清検査学実習Ⅱ		
必修	専門科目	病態生理情報検査学実習Ⅱ		
必修	専門科目	医療安全管理学	.....	6
必修	専門科目	医療安全管理学実習	.....	7
選必	専門科目	医療コミュニケーション	.....	8
必修	専門科目	課題研究	.....	9

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は平成30年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに14単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

臨床実習（病態生理情報検査学実習Ⅱ、病理組織細胞学実習Ⅱ、病原体検査学実習Ⅱ、病態免疫血清検査学実習Ⅱ、病態血液学実習Ⅱ、病態分析検査学実習Ⅱの6科目を含む）

科目到達目標：医療現場を体験して、臨床検査学・技術学の知識が応用、実践できるようにする。

科目責任者(所属)：加藤雅彦（病態検査学講座）

連絡先：0859-38-6388

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
16週	4/6(火)	1～4	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	オリエンテーション	(病態検査学) 北村 幸郷 鱒岡 直人 加藤 雅彦 臼井 真一 中川 真由美 下廣 寿 佐藤 研吾 石黒 尚子 松下 倫子 高田 美也子	病態検査学 ・ 検査部	各科目の到達目標は、別刷りの「臨床実習マニュアル」に記載しているの、参照されたい。	検体検査、生理検査、細菌検査、病理検査、基準値、医療情報、検査管理、患者検体、医倫理
	4/7(水)	1～4	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
	4/8(木)	1～4	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
	4/9(金)	1～4	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
	4/13(火)	1～4	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
	4/14(水)	1～4	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
	4/15(木)	1～4	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
	4/16(金)	1～4	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
						* 附属病院(検査部、輸血部、病理部、放射線部、薬剤部)と学外病院検査部を利用して実施する(8部門、16週)。 * 実習内容は病態分析検査学実習Ⅱ、病態免疫血清検査学実習Ⅱ、病態血液学実習Ⅱ、病態生理情報検査学実習Ⅱ、病原体検査学実習Ⅱ、病理組織細胞学実習Ⅱの6科目を含む。 * 学生は7グループに分かれ、2週間を1クールとして8部門をローテートする。				
	「臨床実習マニュアル」に記載しているの、参照されたい						(検査部) 市川 ひとみ 佐藤 明美			

教育ブランドデザインとの関連：2、6

学位授与の方針との関連：4

授業のレベル：3

評価：実習態度・レポート・口頭試問の成績を総合評価する。

実務経験との関連：病院現場における実際の臨床検査技師業務を見学・体験し、実践力を養う。接遇・コミュニケーション能力も養成する。

指定教科書：臨床実習マニュアル(鳥取大学医学部保健学科編)

参考書：1. 臨床検査ミニガイド(鳥取大学医学部附属病院検査部発行)

2. 基礎および臨床のすべての教科書が対象になる。

その他：無断欠席は評価の対象として、卒業要件に大きく作用する。厳に慎むこと。

感染対策の目的で対面講義が不可の際は、オンラインあるいはオンデマンド講義に切り換えることがある。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習して

## 医療安全管理学

科目到達目標:検査室における安全管理と検体採取を学ぶ。

科目責任者(所属):浦上 克哉(生体制御学講座)

連絡先:E-mail : kurakami@tottori-u.ac.jp 研究室 TEL : 0859-38-6354

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	講義内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
1	4/5/(月)	2	211	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	患者と技師のかかわり	浦上 克哉	生体制御学	接遇・コミュニケーションスキルを学ぶ	挨拶、声掛け、技師による検査説明、チーム医療
2	4/12/(月)	2	211	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	リスクマネジメント	浦上 克哉	生体制御学	臨床検査と医療事故を学ぶ	インシデント、アクシデント、患者取り違え、検体取り違え、医療事故対応
3	4/19/(月)	2	211	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	感染対策(1)	浦上 克哉	生体制御学	感染対策の意義を学ぶ	病原体の感染経路、感染対策、個人防護具、標準予防策
4	4/26/(月)	2	211	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	感染対策(2)	浦上 克哉	生体制御学	感染対策の考え方を理解する	集団隔離、ワクチン、アウトブレイク、サーベイランス
5	5/10/(月)	2	211	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	検体採取 総論	浦上 克哉	生体制御学	技師による検体採取の意義を学ぶ	検体採取の手法、患者への配慮、対応マニュアル、検査後の容態確認
6	5/17/(月)	2	211	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	検体採取各論	浦上克哉	生体制御学	各部位からの検体採取の実際を学ぶ	鼻腔粘膜、鼻腔拭い液からの採取、皮膚、口腔からの採取、便の採取
7	5/24/(月)	2	211	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	企業から見た医療のあり方	平松 利章 (非常勤)	非常勤講師	保健・医療・福祉のシステムについて理解する。	保健・医療・福祉の連携、医療システム作り、意識改革
8	5/31/(月)	2	211	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	まとめ	浦上 克哉	生体制御学	全体のまとめ	

教育グランドデザインとの関連:1,3,4,6,7

学位授与の方針との関連:1,2,3

授業のレベル:2

教科 医療安全管理学 諏訪部章編 医歯薬出版 2019年

参考書:1. 医療危機管理の実際、安達秀雄監修、メディカルサイエンス・インターナショナル、2018年

2. 臨床検査医学講座 検査管理総論、保崎清人著、医歯薬出版、2018年

3. 医療情報学第2巻、篠原出版社、2018年

4. 病院における人事考課制度 理論と実践 第2版、飯田修平編著、医療文化社、2018年

評価:定期試験70%、レポート30%

## 医療安全管理学実習

科目到達目標:各種病原体採取を実習を通して学習する。

科目責任者(所属):浦上 克哉(生体制御学講座)

連絡先:E-mail : kurakami@tottori-u.ac.jp 研究室 TEL : 0859

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	講義内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
1・2	4/5(月)	3～5	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	① 鼻腔咽頭拭い液採取、②糞便採取、③爪白癬採取、④手洗いの4種類の項目を3週を1クールとして行い、全項目を実習する。 担当教員 河月稔、浦上克哉	浦上 克哉	生体制御学		
3・4	4/12(月)	3～5	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		浦上 克哉	生体制御学		
5・6	4/19(月)	3～5	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		浦上 克哉	生体制御学		
7・8	4/26(月)	3～5	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		浦上 克哉	生体制御学		
9・10	5/10(月)	3～5	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		浦上 克哉	生体制御学		
11・12	5/17(月)	3～5	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		浦上 克哉	生体制御学		
13・14	5/24(月)	3～5	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		浦上 克哉	生体制御学		
15・16	5/31(月)	3～5	211	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)		浦上 克哉	生体制御学		

教育ブランドデザインとの関連:1,2,3,6

学位授与の方針との関連:1,2,3

授業のレベル:2

指定教科書:臨床検査医学講座 医療安全管理学 諏防部章ら編、医歯薬出版、2020年

評価:出席状況・実習態度20%、レポート50%、達成度テスト30%

## 医療コミュニケーション

科目到達目標:

医療従事者として、患者や家族および他の医療職者との良好な人間関係を構築するために、必要な態度とコミュニケーションに関する基本的知識ならびに技能を習得する。

科目責任者(所属): 藤原 由記子(基礎看護学), 深田 美香(基礎看護学)

連絡先: アレスコ棟1階 教員室107室 TEL 0859-38-6307 E-mail awanou@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/5(月)	1	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	医療コミュニケーションとは何か	藤原 由記子	基礎看護学	コミュニケーションの目的や方法について基礎知識を習得できる	伝達、共感、共有、人間関係、感情、内省
2	4/12(月)	1	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	コミュニケーション能力を進行性に失っていく患児への対応について	二宮 治明	生体制御学	双子の姉妹がニーマン・ピック病C型に罹患した一家の事例を学び、両親の対応に共感できるか否かを体験する。	ニーマン・ピック病C型、知的退行
3	4/19(月)	1	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	医療者として、患者・家族、医療者間でのコミュニケーション:何を、どう伝えるか? どう伝わるのか?	鈴木 康江	母性・小児家族看護学	基本的なコミュニケーションマナーを踏まえ、患者・家族とのコミュニケーション、医療チームとのコミュニケーションスキルを習得する	マナー、態度、クッション言葉、指示受け、報告、連絡、相談、正確な情報伝達、家族、チーム医療
4	4/26(月)	1	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	コミュニケーションに困った時、困った人とのコミュニケーション	吉岡 伸一	地域・精神看護学	医療現場におけるコミュニケーションの技術、要点、困った時や困った人との対処などについて、必要な技術・スキル・マインドについて理解し、実践できる。	コミュニケーション技術・マインド・スキル、ジョイニング
5	5/10(月)	1	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	コミュニケーションの特徴とメタ認知	山本陽子	基礎看護学	自己のコミュニケーションの特徴を踏まえ、医療従事者としてのコミュニケーションのあり方を考えることができる	自己のコミュニケーションの特徴、こころのコンパス、メタ認知、
6	5/17(月)	1	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	医療者としてのコミュニケーションと倫理	大庭 桂子	成人・老人看護学	医療者を目指す者として、臨床の場で、倫理的に行動するために必要な思考とコミュニケーションのあり方について、事例を通して考えることができる。	倫理、倫理原則、チーム医療、コミュニケーション能力
7	5/24(月)	1	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	医療説明(疑似体験)	下廣 寿	病態検査学	医療従事者として検査結果を伝えるスキルを習得する。	検査結果、対話、シミュレーション
8	5/31(月)	1	ヒポクラテス	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	医療従事者に必要なコミュニケーション	藤原 由記子	基礎看護学	医療従事者としてのコミュニケーションスキルについて考察し、自己の課題を具体的に見出すことができる	コミュニケーションの目的、自己の成長、医療従事者としての責任

教育グランドデザインとの関連: 1,2,3,4,5,6,7

学位授与の方針との関連: 1,2,3,4

授業のレベル: 3

評価: 各演習後レポート 各演習後レポート 70% 全演習後レポート 30%

実務経験との関連: 看護師、臨床検査技師、医師などの業務に携わった経験のある教員が、その経験を活かし、各人の専門分野に関する講義・演習を行う

教科書: 各講義時に、プリントなどを配布する

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

## 課題研究

科目到達目標:(未知の疑問点や問題点を自ら解決する姿勢、技術、能力を育む)

科目責任者(所属):北村幸郷(教務担当)

連絡先:学務課教務係me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1~90				対面	別途指示	遺伝性脂質代謝異常症の研究	二宮・仲宗根	生体制御学	脂質代謝異常症の病態を理解する	ニーマン・ピック病C型、細胞内脂質輸送
						医療データ科学分野における研究	網崎・藤原	生体制御学	研究の遂行および論文調査を通して、科学的方法を身につける。	分子動力学シミュレーション、構造バイオインフォマティクス、タンパク質、Linux
						汎発性腹膜炎で死亡した 横行結腸癌・多	北村・松下	病態検査学	臨床的疑問点の解明	臨床経過、臨床的疑問点、肉眼所見、組織所見、直接死因
						タソバクタムナトリウム/セフトロザン塩酸塩に対する臨床分離株のMIC感受性の検討	鱒岡・高田	病態検査学	病原体に対する抗菌薬の最小発育阻止濃度(MIC)を理解する	病原体、最小発育阻止濃度(MIC)、抗菌薬
						リポ蛋白質の分析法や代謝に関する研究	臼井・下廣	病態検査学	研究の一連の流れを習得する	文献検索、実験計画、データ解析、研究報告、口頭発表
						遺伝子産物の発現解析	森・上田	生体制御学	遺伝子産物の発現を様々な手法で解析することができるようになる。	ゲノム、mRNA、RT-PCR、タンパク質、免疫組織化学
						睡眠の質と体位の関連について	加藤・佐藤	病態検査学	臨床研究の進め方を理解	PSGなど医療機器の装着・解析、医療統計
						遺伝子多型解析による個人識別	中川・石黒	病態検査学	遺伝子多型解析の方法、データ解析法を理解する。	遺伝子多型、STR、SNP、識別能
						認知症への理解を深めるための講義、認知症予防教室への参加、認知機能評価法を学ぶ	浦上・高村・河月	生体制御学	認定認知症領域検査技師の資格取得に必要な知識や技術の習得	認知症、軽度認知障害(MCI)、認知症予防

教育グランドデザインとの関連:3, 5

学位授与方針との関連:2

授業のレベル:(3:中級~上級レベル(応用科目))

評価:各グループの責任教官が、授業態度、レポートなどにより評価する。

実務経験との関連:(研究歴がある教員、臨床検査技師が、その経験を活かして専門分野に関する研究指導をする。)

指定教科書:(グループにより異なる)

参考書:(グループにより異なる)

その他:(グループにより異なる)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。